

授業科目名	<b>地学基礎</b>			開講年度・時期	2026年度 導入期
担当者名	浦 家 淳 博	単位数	<b>1</b>	総校時数	30
担当教員 実務経験					
授業の方法	講義 演習 実験 実習 実技 その他（講義・演示・計算演習・実習併用）				
授業の内容 （授業科目 の概要）	掘削関連の事項についての学習を行う上で必要と考えられる地学分野について基礎的な知識の確認・整理を行うとともに地球と地下構造についての興味を養う。				
年間の授業 計画（授業 の回数やス ケジュール）	地球の構造(4校時) プレートの運動(4校時) 大気・海洋(6校時) 岩石(7校時) 宇宙(3校時) 地球の歴史(3校時) 災害・環境問題(3校時)				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的な地学的なものの見方、理科的なものの見方を身につける</li> <li>・掘削によって得られるコアサンプルから大まかな組成を見分けることができる</li> <li>・地層年代の区分を踏まえた上で岩石組成を識別できる。</li> <li>・仮説を立てて物事を考えることができる。</li> </ul>				
成績評価の 方法・基準	<p>次の項目を総合的に勘案して評価する。ただし、出席時数が授業時数の3分の2に達しない者は評価を受けることができない。</p> <p>1 課題についての提出物（レポート）</p> <p>2 授業中の取り組み姿勢（提示されたテーマについての作業・記述物の作成・意見発表・意見交換等を積極的に行っているか）</p> <p>3 疑問解消への努力（講師に対して積極的に質問を行う等、わからない部分を無くす努力を行っているか）</p>				
受講にあたって の留意事項	自分の頭で考えること、他者と意見交換や協議を行い視野を広げること、一人で行う作業、協働作業などを柔軟に行う姿勢を大切にすること。				
使用教科書・参考 文献等	書名	著者名・出版社		ISBN	
	地学基礎 改訂版	田島一成		ISBN978-4-05-305807-2	